

指定管理者の指定 可決

次に記載する公共施設の運営管理について、平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5カ年間、指定管理者としてそれぞれ指定するものです。

町営牧場

施設名  
水上牧場、美和牧場、上徳牧場、舎飼施設  
指定管理者  
小清水町農業協同組合  
代表理事組合長 佐藤正昭

社会教育施設

施設名  
小清水町多目的研修集会施設、中央公民館、こしみず21交流館  
指定管理者  
(有)ティティエフ北海道  
代表取締役 小笠原知也

社会体育施設

施設名  
小清水町農業者トレーニングセンター、小清水町民プール、小清水町ふれあいアリーナ、小清水町武道館、町民多目的運動場、小清水町開基100年記念公園、テニスコート、サッカーコート、町民スキー場  
指定管理者  
小清水町委託事業協同組合  
理事長 今井 篤

パークゴルフ場

施設名  
小清水町民パークゴルフ場  
指定管理者  
小清水町パークゴルフ協会  
会長 佐藤 正道

一般質問

農業被害に係る災害資金について



一般質問する原田和幸議員

問 原田 和幸 議員

本年の高温被害は、管内農業で100億円とも言われております。

農水省は、農林中金・日本政策銀行・全国農協中央会に対し、罹災農家への融資や既貸付金の償還猶予等の要請を行いました。

当町の罹災農家への対応はどのようになっているのか、現状と今後の見通しについてお伺いいたします。

答 林 直樹 町長

本年の高温多湿による本町の農作物への影響額は、JAこしみずの試算によりますと昨年の販売高に対し約14億円の減と試算されております。ただし、これには約10億円の抛が見込まれている畑作物共済金が含まれておりませんので、農家における収入といたしましては、約4億円の減収になるものと見込まれております。

JAこしみずでは、罹災農家に対する独自の対策といたしまして、てん菜にかかる畑作物共済金、約4億4千万円の年内仮払い、更には、共済金で補えない部分に対し、特別資金として農業経営緊急支援資金を創設し融資による対策を講じることとしています。また、ご質問にもあつたように、国・道においては、農林漁業セーフティネット資金や北海道農業災害資金などによる融資や、道と町が利子

補給を行っている農業経営基盤強化資金などに対する償還猶予が措置されていますが、現時点における管内の状況については、融資・償還猶予とともに、高温多湿被害を起因とする申し込み件数は0件となっております。

この要因といたしましては、水田畑作経営所得安定対策における過去実績払い及び畑作物共済制度による恩恵が大きいものと思われれます。

いずれにいたしましても、町といたしましては、今後の状況を見極めながら適切に対応していきたいと考えております。

観光振興について

問 原田 和幸 議員

原生花園の植生回復の対応強化や、女満別空港から知床に至る動線のあり方等について、関係団体とどのような協議がなされているのか伺います。

答 林 直樹 町長

原生花園の植生回復については、道をはじめとする各関係機関及び学識経験者で組織する網走国定公園小清水原生花園風景回復対策協議会が中心となり、火入れの実施や馬の放牧により対策を講じているところです。

対応の強化ということですが、自然公園法の規制区域に指定されていることから、規制を超えての対策とはなりません。引き続き本協議会を中心に、強化策の検討も含め植生回復に向けて取り組んでいきたいと考えております。

次に、女満別空港から知床に至る動線のあり方について関係機関とどのような協



議がなされているかということですが、現在、網走市、北見市の2市と、大空町、斜里町、美幌町、小清水町の4町の行政及び観光協会が組織している女満別空港国際チャーター便誘致協議会が主体となり、網走、知床を拠点とした周遊観光の推進に向けて、主にアジア諸国の旅行者に対し誘致活動を展開しているところであります。

一昨日の新聞に管内の入り込み数が掲載されましたが、本町においては、団体ツアー

客の減少と合わせて、個人客についても昨年オープンした網走市の道の駅の影響を受け、知床までの通過点にある原生花園や道の駅はなやか小清水の入り込みが減少したものと分析しています。

大変厳しい状況下ではあります。次年度に向けては、網走市、北見市、大空町、小清水町の4市町と道が連携し、個人客を対象に周遊バスを運行する着地観光の実施に向けて協議をしているところでございます。

今後においても、女満別空港から、知床・釧路方面へ向かう動線の在り方について、関係機関及び近隣市町との連携を密にして取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

編集 議会報編集特別委員会  
委員長 遠藤 満夫  
副委員長 下平 正吾  
委員 原田 和幸、林 幸雄、橋 隆文、八木 勝正

☎ 099 - 3698  
斜里郡小清水町字小清水217番地 ☎ (62) 4477

質問は要約されています

議会だよりでは、質問・答弁の内容を要約して掲載しております。質問・答弁の全文については紙面の都合により載せることが出来ませんが、詳しくお知りになりたい方は、小清水町議会事務局へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】  
小清水町議会事務局 ☎ (62) 4477 (直通)

会議録を閲覧することができます

図書館において町議会本会議内容がすべて記載されている会議録を閲覧することができます。会議録の完成には、当該議会終了後、数ヶ月程度の時間がかかります。また、議会だよりは、ホームページでもご覧になれます。

<http://www.dosanko.co.jp/kosimizu/gikai/index.html>